



若き血

(東久留米三田会会報)

第55号

発行：東久留米三田会
事務局：〒203-0043 下里 1-15-6 島崎方
tel&fax:042-478-7270
e-mail:hkmitakai2003@gmail.com
編集：東久留米三田会広報委員会

新年会のお知らせ

令和6年の新年会を下記の通り開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和6年1月27日(土) 午後5時30分～午後7時30分

場所：志乃(東久留米市本町 2-5-2/TEL 042-475-6715)

会費：7,500円

第10回「银杏寄席」(午後2時～午後4時頃)を成美教育文化会館で開催後、会場を移動しての新年会となります。

第10回「^{いちようよせ}银杏寄席 駒与志社中 落語会」のお知らせ

日時：令和6年1月27日(土) 開場 午後1時30分、開演 午後2時～4時15分

場所：成美教育文化会館 1階ギャラリー

木戸銭：500円

駒与志社中とは、当会会員で弁護士の菅原貴与志君(昭和54年 法学部卒、芸名 金原亭 駒与志)の社中で 慶應落研OB・OG中心に実績あるボランティア団体です。银杏は、東久留米市の木でもあり、日吉の银杏並木で慶應とも縁があり「银杏寄席」としています。

昨年同様にひと時の至福の時間をお楽しみ下さい。大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

＊ 新年会及び落語会の出欠席につきましては、メール、お電話にて1月12日(金)までにご連絡をお願いします。特に初参加の方のご連絡宜しくお願い申し上げます。

連絡先：副幹事長 中川 誠治

メール：s.nkgw.8211@gmail.com

電話：090-2496-3502

秋のコンサート開催報告

東久留米三田会主催の恒例のコンサートを、令和5年10月1日に生涯学習センターまろにえホールで開催しました。今年^はは新型コロナウイルス感染が収まったという前提で開催しました。

このコンサートを毎年楽しみに参加された方々も多く、ほぼ満席状態でご来場頂き、まずまずの盛況となりました。

今回の演奏会は初めて日本の伝統芸能の一つである津軽三味線による演奏を取り上げました。演奏者は初めての出演となる慶應義塾大学 津軽三味線集団 弦音巴(おとは 2015年設立)です。

弦音巴による演奏は2020年に予定されていたのですが、新型コロナウイルス感染の蔓延のため今年の演奏会迄延期になっていました。



演奏は二部で構成されていて、次の曲が演奏されました。

第一部：

津軽願人節、津軽よされ節、十三の砂山、
津軽小原節、覚醒、津軽じょんがら節、
雪月花

第二部：

六段、津軽あいや節、三彩、津軽三下り、
津軽よされ節、暁、弥三郎節、
さくらさくら、お祭りパート（りんご節・東京音頭・津軽甚句・若き血）、
鼓動、IWAKI



若い塾生が日々の練習を基に2時間にわたる迫力ある演奏を披露したので、来場された方々は帰り際に「大変良かった」、「またやって」、「観る価値があった」等賞賛の声が多く聞こえました。また演奏された弦音巴からも「すばらしい舞台で演奏することが出来て貴重な経験となりました。また、お客様から感謝の言葉をたくさんいただいたことで、これからの活動の励みになっております。」との声もありました。

津軽三味線は他の三味線音楽とは異質な音楽として発展しています。太棹を使用し、奏法は「たたき」を中心とする打楽器的な奏法が主であります。これは目立つため、派手な技を追求した結果といえるようです。昭和40年代の民謡ブームに三橋美智也らが「津軽三味線」と称して以降定着しました。本来は伴奏楽器として演奏するものでしたが、次第に独奏楽器として前奏部分(前弾き)が独奏として独立していきました。現在では世界的に活躍する奏者も増え、全国大会を積極的に開催し、広く普及してきています。

なお 津軽三味線の歴史的背景を詳しく知りたい方は <http://和楽器.com> を ご覧ください。

副会長 佐武 昇（昭和36年 工学部卒）

同好会等の活動報告及び今後の予定

ゴルフの会

ゴルフの会は2022年度から活動を再開し、本年度は年4回の通常ペースに復帰しました。

なお、参加者数が減少傾向を辿っていますので、ご家族、お知合いにもお声掛けいただき、奮ってご参加下さい。

（連絡先：ゴルフの会幹事）

〔2023年度活動実績並びに今後の予定〕

実績：

2023年 4月18日（火） 当会単独 7名 at 熊谷GC

5月11日（木） 東久留米稲門会ゴルフに1名招待参加 at 玉村ゴルフ場

6月13日（火） 東久留米稲門会と当会合同 稲門会10名、当会7名、計17名
at 熊谷GC

（写真）9月13日（水） 当会単独 8名（内稲門会1名） at 飯能グリーンCC



10月12日(木) 東久留米稲門会ゴルフに2名招待参加 at 熊谷GC

11月9日(木) 東久留米稲門会と当会合同 稲門会7名、当会5名、計12名
at 飯能グリーンCC

ゴルフの会 幹事 中川 誠治 s.nkgw.8211@gmail.com (昭和55年 経済学部卒)

ウォーキングの会

久々に上野の森を散歩します。12月2日(土) 美術の会の「モネ展」鑑賞の後、坂を下り西郷さんの銅像を見ながら不忍池周辺を歩きます。

紅葉が綺麗な風景が水面に映えていることでしょう。モネの絵画ほどの写真が撮れたらあつぱれですか。

終わって、一杯は「東天紅」の丸テーブルで賑やかに歓談します。

東久留米駅(9:30)⇒上野駅公園口⇒上野の森美術館⇒不忍池⇒東天紅・・・東久留米駅

ウォーキングの会幹事 力久 俊治 (昭和32年 経済学部卒)

美術の会

秋たけなわとなり美術展が多くなりました。

今回、令和5年12月2日は 朝9時30分に東久留米駅改札口に集合して上野の森美術館を鑑賞し、上野公園から不忍池へ下り、三田会会員の東天紅に於いて中華料理のテーブルを囲みたいと思います。

ウォーキングの会共催です。ご家族ご友人等お誘いください。

日時：令和5年12月2日(土) 9:30 東久留米駅改札口前集合
或いは10:30 上野の森美術館入り口前集合

当日の流れ：

「モネ 連作の情景」を鑑賞。→紅葉の上野公園と不忍池の睡蓮等を観ながらウォーキング。
→不忍池のほとりの東天紅にて昼食。→現地解散。

令和6年の予定

令和6年3月2日(土) 暖かい都内の美術館にて美術鑑賞。

特別顧問 野崎 陽一 (昭和47年 経済学部卒)



2023 年夏休み理科実験工作教室開催報告

2010 年（平成 22 年）8 月から続いている「夏休み理科実験工作教室」が 2020 年（令和 2 年）から 2022 年まで 3 年間は新型コロナウイルス感染の蔓延のため中止になっていました。やっと今年再開できましたので報告します。

理科実験工作のテーマは電磁誘導の実験と発電機の工作です。

1. 実験内容

1) 棒磁石や U 字形磁石等
4 種類の磁場の形を砂鉄
を使って観察する。



2) 導線に電流が流れると磁
場が発生し、方位磁石の指
針が振れるのを観察する。



3) コイルの中に永久磁石を通
すと電流が発生するのを観察



棒磁石
(永久磁石)

コイル

実験は現象を見せて、その不思議さや面白さを感じさせる為に行っています。ここでは「磁界」と言ったような最小限の専門用語の説明をしますが、理論的な説明は行いません。

2. 発電機の工作

右の写真のような LED を光らせる手回し
発電機を工作しました。



工作した発電機

3. 応募状況

応募者数；58 名、取り消し者数；15 名、実参加者数；43 名

副会長 佐武 昇（昭和 36 年 工学部卒）

事務局からのお知らせ

<記事募集>

「東久留米三田会」では次回の会報に掲載する記事を募集しております。地元や慶應義塾に
まつわる話題、簡単な自己紹介等、奮って御応募ください。

連絡先 幹事長：島崎 孝 hkmitakai2003@gmail.com tel&fax:042-478-7270

<「くるくるチャンネル」に掲載>

「東久留米のふれあい情報サイト くるくるチャンネル」に 会報誌を投稿しました。
以下の手順で閲覧できます。<会報 50 号より 閲覧方法が変更になりました。>

1. URL <http://kurukuru-ch.com/> を開く。
2. 「サイト内検索」に 「東久留米三田会」と入力する。
3. 開いたウインドウ内の「イベント・活動報告（登録団体）」から 最新／過去の会報誌
や イベント案内が閲覧できます。